

おもしろいことや耳より情報など、身近なまちのニュースがありましたらぜひお教えてください。  
秘書人事課 ☎ 72-7646 ✉ koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp



## 2.17 池高生が研究発表会

池田高校探究科2年生の、2年間の課題研究の発表会が開催されました。観光班、動物班など、それぞれが関心を持つ9班に分かれ、アンケートや現地取材などで得た結果やその考察などを発表し、徳島大学の教授らが務める講師から質問や助言を受けました。2月には3年生観光班が発表した「四国まんながチ秘境物語」が「観光甲子園2022 SDGs 修学旅行部門」でグランプリに選ばれ、この発表会の成果が着実に実を結んでいます。



## 2.5 三野文化まつり 日頃の研鑽の成果を披露

第17回三野文化まつりが、三野体育館で開催されました。会場には小中学生の作品や、書道、絵画など多くの作品が展示されました。また舞台上では、チアダンスやオカリナ演奏、舞踊、太極拳の演舞などが行われ、日頃の練習と努力の成果を披露しました。訪れた観客らは、展示された大作の華やかな生け花作品に魅入っていたり、にぎやかに上演される舞台のダンスなどに拍手を送ったりして、披露された地域の文化を楽しんでいました。



## 2.4 スポーツの指導力を高めるために

徳島インディゴソックス監督岡本哲司さんによる指導者講習会が、三好郡市の中学校野球部顧問やスポーツ少年団指導者を対象に実施されました。これは、指導力の向上を図り競技力向上に繋げるために、蔦文也杯選抜野球大会実行委員会が開催しました。チームの目標を明確にして指導をすることや、状況に応じた考え方などが説明されました。参加者からは「選手同士が協力するにはどうしたらいいか」などと質問があり、今後の指導に活かされる機会となりました。



## 2.25 2,000人が四国の地酒に頬をほころばせる



四国の地酒46種類が一度に楽しめる四国酒まつりが池田総合体育館で開催されました。屋内での本格開催は4年ぶりとなり、午前と午後の2部制で県内外から約2,000人の来場者が訪れました。カップをかざすと自

動でお酒が出てくる装置が一升瓶に取り付けられ、来場者は気になる銘柄を飲み比べ、味の違いを楽しみました。また、今小町・三芳菊の酒蔵開放もあり、搾りたての新酒を堪能しようとする多くの人が列を作りました。

## 祝 100歳 山下 アヤ子 さん 池田町佐野



2月10日、池田町佐野の山下アヤ子さんが満100歳を迎えられました。山下さんは、池田町佐野で生まれました。大工さんだった旦那さんと結婚された後は、会社勤めや農業をしながら、2男2女を育てられました。園芸が趣味で、ご自宅の庭に花を植えていたそうです。くよくよせず、さっぱりとした性格が長寿の秘訣ではないかとのことでした。これからもお元気でお過ごしください。

## 祝 100歳 岡崎 ハル子 さん 山城町引地



2月9日、山城町引地の岡崎ハル子さんが満100歳を迎えられました。岡崎さんは、山城町で一人娘として生まれました。結婚後は、専業主婦として家庭を支えながら1男2女を育てられました。手芸が趣味で、若いころには子供の和服を手作りしていたそうです。走ることも得意であり、町内の運動会に出場もしていました。これからもお元気でお過ごしください。



## 2.5 2023 ジオガイド マルシェ

真鍋屋でジオガイドマルシェが行われました。吉野川周辺の石質の説明、お茶の飲み比べや醤油麴作りの体験などが行われ、この大地に根付く文化や歴史の特色を来場者は実際に聞き、味わい、触ることで体感しました。



## 2.22 自分でできるエシカル消費

四国大学短期大学部教授 加渡いづみ先生による「ひと・まち・文化をつなぐ エシカル消費∞」の講座が池田総合体育館にて行われました。未来のために考えた消費は全てエシカル消費に繋がる。それは、具体的にどのような行動かということを紹介しました。軽快なトークながらも実例を多用した分かりやすい解説に客席は終始聞き入っていました。



## 2.5 乗ってのこそよう公共交通

公共交通利用促進リーシンプジウムが池田総合体育館にて行われました。最初に市出身のJR四国 半井会長から地域の特色を生かした観光列車に関する基調講演が行いました。その後のパネルディスカッションでは、県西部4市町の公共交通について報告しました。また、やましろ狸会からは使用している狸のきぐるみで登壇し、観光列車利用者へのおもてなし等を紹介しました。